

# 検査部の品位程度統一・指導体制

一般社団法人 北海道米麦改良協会

本年度の検査体制は従たる事務所98箇所、検査場所213、品位等検査の登録検査員名、小麦の成分分析検査員3名となっています。

検査数量は、米穀・小麦・大豆など8品種を対象に約140万トン計画しています。指導体制では全道の品位程度統一のため、本部技監4名を中心に指導的検査員である地区統括検査員9名、主任検査員1名とともにJAの実務責任者を核として程度統一を図って参ります。



試料鑑定と全道程度統一にあたる本部技監（樋口・内海・米陀・横野技監）